

Disclosure 2025

柏崎信用金庫の取組み



新潟県書道協会参事・柏崎市展運営委員
書道家 今井 正舟 書「飛躍」

柏崎信用金庫は2024年1月に創立100周年を迎えました。「おらがまちの金融機関」として、次の100年に向けた更なる飛躍と、地域の皆さまのご発展を祈念して「飛躍」を表紙としました。

ごあいさつ

平素は、柏崎信用金庫に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊金庫は、1924年の創業以来、常に地域のみなさまと共に歩んでまいりました。

今後も、地域のみなさまに愛され、信頼され、地域経済のお役に立てるよう、また、地域金融機関として健全経営に努め、社会的責任に応えられるよう、役職員一丸となって邁進してまいる所存でございます。

本冊子は、弊金庫の経営理念や業務内容、業況等につき、一層のご理解を深めていただくために作成いたしました。ご高覧いただければ幸いです。

今後も、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご繁栄を心からお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

2025年7月

理事長 小出 昭夫



柏崎信用金庫は、地域金融機関としての独自性や特性を活かしながら、お客様や地域の成長・発展に資する取組みを推進し、地域社会において必要とされる金融機関であり続けることを目指します。

柏崎信用金庫は、預金・融資・為替業務など銀行と変わりがないようにだけども何が違うのだろうかと思ったことはありませんか。

私たち信用金庫は、中小企業や地域にお住まいの皆様のための相互扶助、非営利を基本理念とする会員による協同組織金融機関である点が株式会社である銀行との大きな違いとなっています。

こうした理念の一方で制約がございます。預金はどなたからもお預かりできますが、融資は会員の資格を有する方が基本となっており、**会員の資格は、基本的に地区内に住所、居所、事業所を有するまたは勤労に従事する方となっています。**

また、従業員300人を超え、かつ、資本金が9億円を超える法人は会員資格がございません。

私たち柏崎信用金庫の営業地区は、柏崎市、刈羽郡、三島郡など、一部の地域に限定されており、その地区内で積極的な活動を行っています。

このように、柏崎信用金庫は、柏崎地域を中心とした地域限定で、かつ中小企業やこの地域にお住まいの皆様とのお取引を行う地域金融機関です。預金や融資のみならず、長期的視点のもと、地域の課題等に市町村、商工会議所・商工会、関係機関等と連携して、「お取引先に何ができているのか」「地域に対して何ができているのか」を日々考えている柏崎信用金庫をどうぞ皆様方のお役に立ててくださいますようお願い申し上げます。



柏崎信用金庫SDGs宣言

柏崎信用金庫は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、地域金融機関としての経営理念および基本方針に基づき、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2020年7月31日
柏崎信用金庫

理事長 小出 昭夫

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs（Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で掲げられた国際社会共通の目標です。2030年を期限とする17のゴールと169のターゲットで構成されており、経済・社会・環境等の様々な目標達成を通じて、持続可能で多様性と包摂性のある「誰一人取り残さない」社会の実現を目指しています。

柏崎信用金庫SDGsの取組み

「柏崎しんきん」の経営理念は「地域との共生」です！

基本方針は

【お取引先の元気に貢献する】【地域の活力に貢献する】です!!

SDGsを実践し地方創生を進め

経営理念と基本方針の達成を目指します！

“おらがまち” を元気に！

“地元応援戦隊”かしわレンジャーが誕生しました！

地元応援戦隊
かしわレンジャー



“地元応援戦隊”かしわレンジャーは、地域を応援するために立ち上がった柏崎信用金庫のオリジナルキャラクターです。現在、各店舗のウィンドウに専用ポスターを掲示しております。今後のかしわレンジャーの活躍にご期待ください！

本店

ブルー

当金庫のコーポ
レートカラー・
日本海



諏訪町支店

ライトブルー

金刀比羅神社
＝海上交通の
神様



四谷支店

ピンク

比角だんご山
で栽培されてい
た桃、刈羽の桃



出雲崎支店

オレンジ

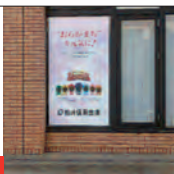
日本海に
沈む夕日



南支店

レッド

米山大橋



半田支店

イエロー

稲穂



東支店

グリーン

新緑



カラーは
各店の営業地域にちなみ、
決定しました。

柏崎・社長のたまご塾

「柏崎・社長のたまご塾」は
「あなたの夢の実現により添います」を
事業コンセプトに年2回実施しています。



2019年3月に「柏崎・社長のたまご塾」事業が「地方創生に資する金融機関の特徴的な取組事例」として、片山さつき内閣府特命担当大臣(当時)より表彰されました

① 「柏崎・社長のたまご塾」について



「柏崎・社長のたまご塾」は、2015年度より柏崎市・柏崎商工会議所と連携し、柏崎市内での創業者の増加を意図して開催している創業塾です。第1期～第19期までに237名の受講生を迎え、65名の創業者を輩出しています。（2025年3月末現在）

● 柏崎・社長のたまご塾の歴史

2014年・ 柏崎市と創業塾企画 立案

・ 未来の社長(たまご)の育成を意図し、当金庫、柏崎市、柏崎商工会議所が連携・実施。

2015年・ 3月 : 創業塾ネーミングコンテスト開催

・ 5月 : 第1期生 : 26名(定員:20名) → 10名創業

・ 10月 : 第2期生 : 21名(定員:20名) → 5名創業

2016年・ 5月 : 第3期生 : 12名(定員:20名) → 6名創業

・ 10月 : 第4期生 : 12名(定員:20名) → 4名創業

2017年・ 5月 : 第5期生 : 11名(定員:20名) → 4名創業

・ 10月 : 第6期生 : 10名(定員:20名) → 2名創業

・ 10月 : 社長のたまご塾まつり・同窓会を開催。

2018年・ 5月 : 第7期生 : 9名(定員:20名) → 3名創業

・ 10月 : 第8期生 : 8名(定員:20名) → 2名創業

・ 10月 : 柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2019年・ 5月 : 第9期生 : 11名(定員:20名)

・ 10月 : 第10期生 : 9名(定員:20名) → 3名創業

・ 10月 : 柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2020年 ※上期の開塾は新型コロナウイルス感染症の影響から中止

・ 10月 : 第11期生 : 14名(定員:12名) → 4名創業

2021年・ 5月 : 第12期生 : 9名(定員:12名) → 1名創業

・ 10月 : 第13期生 : 20名(定員:12名) → 3名創業

2022年・ 5月 : 第14期生 : 13名(定員:16名) → 3名創業

・ 10月 : 第15期生 : 8名(定員:16名) → 1名創業

2023年・ 5月 : 第16期生 : 14名(定員:16名) → 5名創業

・ 10月 : 第17期生 : 12名(定員:16名) → 4名創業

・ 10月 : 柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2024年・ 5月 : 第18期生 : 11名(定員:16名) → 2名創業

・ 10月 : 第19期生 : 7名(定員:16名) → 3名創業

・ 10月 : 柏崎・社長のたまご塾まつりを開催。

2025年3月末現在214名が卒塾され65名が創業しました。

年度		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	累計実績
柏崎・社長のたまご塾	創業計画策定を支援した件数	12	8	8	8	12	6	12	6	5	9	86
	受講者のうち卒塾生の数	42	24	16	16	20	10	26	18	25	17	214
	創業(起業)件数	15	10	6	5	3	4	4	4	9	5	65

●カリキュラムについて

スタートアップ編6回 1講義2時間（必須 基本学習）、ブラッシュアップ編4回1講義4時間（選択個別指導）の2段階構成とし、創業者の段階、悩みに沿った支援を行っております。

	開催日程	テーマ	内 容
第1回	【開塾式・経営】	創業するということ	ビジネスモデルの考え方
第2回	【販 売 経 路】	販売戦略と環境分析	マーケティングとは
第3回	【情 報 交 換】	グループワーク	グループワーク
第4回	【財 務 ・ 資 金】	財務戦略と資金管理	起業に必要な資金
第5回	【人 材 育 成】	成長と人材	人材育成に関する心理学
第6回	【ま と め】	第1～5回まとめ	グループワーク/講義総括

	開催日程	テーマ	内 容
第7回	【個別課題整理】	事業計画の見える化	事業計画を見える化し、強みと課題を発見
第8回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第9回	【個別課題解決】	課題を解決する	個別の課題ごとにレベルに合わせた個別指導
第10回	【手続き・資金】	必要な手続きとは？	創業に必要な手続き書類をつくる

※ブラッシュアップ編では、講師以外にも、当金庫営業店担当者や地域支援室担当者による個別指導を実施し、事業計画書の作成を支援。

※カリキュラム以外でも、受講生から要望があれば、当金庫によるフォロー（事業計画作成支援等）を実施。

※卒塾後、市から創業者向け制度資金の信用保証料や、創業資金の利子補給、創業時に市内事業者を利用して事業所改装や広告宣伝を行った場合には上限額60万円の補助あり。

【柏崎地域の創業支援スキーム】

＜創業者様＞

『地域プラットフォーム代表構成機関』 【柏崎信用金庫】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の運営
- 創業に必要な知識・ノウハウの提供
- 創業計画書作成支援
- 創業融資支援（チャレンジ(I)・(II)）
- 新潟県中小企業創業等支援資金（金融機関提案型資金）
- 創業支援資金「すだち」の取扱い
- 創業者様に対する販路開拓支援（同窓会、たまご塾まつり、ビジネスマッチングの斡旋）
- 卒業者様への伴走支援

【柏崎・社長のたまご塾】

★カリキュラム

- スタートアップ編 [全6回講義]
- 経営の基本を学ぶ基礎学習編
- ブラッシュアップ編 [全4回講義]
- 個別指導を基に創業計画書を作成

創業者様 情報の共有創業支援メニューの提供

【柏崎商工会議所】

★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 個別創業指導(特定創業支援事業)
- 創業者様向けセミナーの紹介
- 創業塾「柏崎・社長のたまご塾」入塾以外の創業計画認定業務
- 空き店舗活用創業等支援補助金(柏崎あきんど協議会)
- 創業者家賃補助金(柏崎あきんど協議会)

【柏崎市】

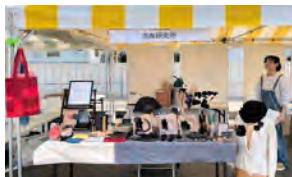
★特定創業支援事業

- 柏崎・社長のたまご塾の紹介
- 制度資金の信用保証料や創業資金の利子補給制度
- 創業者様向け補助制度（広告宣伝費、事業所改装費：上限60万円）
- 家賃補助は最大20万円

● 柏崎・社長のたまご塾まつり 2024年10月



本イベントは、当金庫が創業のお手伝いを行っている「柏崎・社長のたまご塾」の卒業生である14事業者が参加し「グルメ」や「アクセサリー」、「農産物」等の販売を行い、自社のPRを行いました。



【参加事業者】

- ・(株)AKKプラス 様
- ・青空ファームまなぶ 様
- ・(有)とらや菓子店 様
- ・Liberer-リベレー 様
- ・タマニノヨガ 様
- ・(有)綾子舞本舗タカハシ 様
- ・SPIN A TALE EALY CAFE 様
- ・亮布研究所 様
- ・セルフ脱毛shiratama 様
- ・Muu-plan 様
- ・(株)小竹食品 様
- ・ナチュラルコスメショップ Liz 様
- ・はまはるう 様
- ・(株)いろはや製館所 様

② 新現役交流会



新現役交流会とは？

地域の中小企業が抱える経営課題（新商品開発、販路拡大、生産フロー改善、人材・労務管理など）の解決にあたり、主に首都圏在住の高度な知識・ノウハウ・人脈を持つ大手企業OBであるシニア人材を引き合わせる人材マッチング会です。2024年度は県内5金庫（柏崎・長岡・三条・新潟・新発田）で連携開催し、当金庫からは5社参加されました。

【これまでの成果事例】

新現役交流会参加企業に対する経営課題解決の支援

- ・ 海外展開ニーズを持つ企業に対しては、対象国の法律及び認証制度等の情報提供や、参加企業と現地法人をつなぐことができる人材の紹介を実施しました。
- ・ 生産管理を経営課題とした企業に対しては、工場の視察や実際の工程管理・受注管理の状況を確認したなかで、各企業に沿った改善方法をアドバイスしました。
- ・ 新規販路開拓ニーズを持つ企業に対しては、首都圏企業にルートを持つ新現役から受注マッチングの支援と、県外企業同行営業活動を実施しました。



新現役交流会の特長

- ① 新現役（企業OB）人材のノウハウ等を活用し、自社のみでは対応できなかった経営課題の解決が期待できます。
- ② 新現役の実践的な支援で、ご相談企業様の課題解決の取組みへの理解が促進され、社外人材の育成にも繋がります。
- ③ 事前に派遣した支援機関員が経営課題を把握、新現役交流会を通じて、親身な新現役を認定できるので、マッチングにより課題が明確になるとともに、課題解決に繋がる人材に繋がります。

開催日：令和6年7月9日（火）・10日（水） 13:00～17:30
会場：柏崎商工会議所 5階 大研修室
主催：柏崎信用金庫、三条信用金庫、新発田信用金庫、長岡信用金庫、新潟信用金庫
共催：関東経済産業局
開催方法：リモート開催（オンライン面談）



③ 機械要素技術展 出展企業へ支援金を贈呈

2024年5月



「機械要素技術展」(別称「M-Tech エムテック」)に出展する市内8社を支援するため、支援金を贈呈しました。

機械要素技術展は、ものづくり企業の優れた技術力をアピールする国内最大規模の展示会です。



2024年6月19日～21日 東京ビッグサイトにて開催された様子

④ クラウドファンディングによる 地域活性化

2024年10月



資金調達手段が多様化し、クラウドファンディングの社会的認知度が高まっているなか、NPO法人aisa様との同業務の締結調印式が行われました。



⑤ 販路拡大支援に関する取組状況



12月3日・4日に東京ビックサイトで開催された「よい仕事おこしフェア」に参加しました。

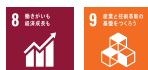
本イベントは、信用金庫取引先の販路拡大・地域活性化を目的に城南信用金庫様が開催しており、全国から530企業・自治体が参加しました。（当金庫お取引先3社が参加）





●販路拡大支援イベントに参加 2024年7月

お取引先様の知名度向上及び販路拡大支援を目的に、直江津ショッピングセンター「エルモール」で行われた販売会に出展企業のお手伝いとして参加しました。



●新潟県しんきん個別商談会に参加

2024年9月6日に燕三条地場産業振興センターにて同商談会が開催されました。参加企業54社が参加（当金庫からは2社が参加）、バイヤー18社と活発な商談が行われました。



	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
販路拡大支援を行った先数	地 元	28	6	3	3	13	14
	地元外	8	8	5	7	4	8
	海 外	0	1	0	0	0	0

⑥ 地域ブランドづくり支援事業



●地域ブランドづくり支援事業とは？

本事業は、柏崎市の地域ブランドの強化を目的とし、当金庫・柏崎市・(株)新潟三越伊勢丹・(株)新潟博報堂の4者が連携して行う事業で、以下のとおり支援を行いました。

〈2018年度〉

- ・(株)綾子舞本舗タカハシ様(新商品・新パッケージによるリブランディング)
- ・ユニコユニット様(地域の海産物を使用した「かさしま海藻御前」)



新商品・
新パッケージによる
リブランディング



地域の海産物を
使用した
「かさしま海藻御前」

〈2019年度〉

- ・シモダファーム様(焼却施設の排熱を利用した「高級バナナのブランド化」)



焼却施設の排熱を
利用した「高級バナナ
のブランド化」

〈2020年度〉

- ・にしざわ酒店様(クラフトビールの商品開発)
- ・青空ファームまなぶ様(柏崎産イチジクのブランド化)



クラフトビールの
商品開発



柏崎産イチジクの
ブランド化

〈2021年度〉

- ・柏崎ユーエステック(株)様(ポータブルオゾン発生器の営業戦略)
- ・(株)太田木材店様(柏崎産木材のICタグ化)



ポータブルオゾン
発生器の営業戦略



柏崎産木材の
ICタグ化



〈2022年度〉

- ・(株)ライフサポート様(柏崎産サツマイモを使用したいもけんび)



柏崎産サツマイモを使用した
いもけんび

〈2023年度〉

- ・(株)大日様(マコモタケの新商品開発・新パッケージによるブランディング)
- ・ナチュラルコスメショップLiz様(新商品開発「アロマキャンドル」)



マコモタケの
新商品開発・
新パッケージに
よるブランディング



新商品開発
「アロマキャンドル」

〈2024年度〉

- ・(株)越後みそ西様(新商品、新パッケージによるブランディング)



新商品、新パッケージ
によるブランディング

2 地域社会

① ベンチの寄贈 2024年12月



「子育て世帯や高齢者、体の不自由な方にも住みやすい街づくり」を目指し、利用者の利便性向上のため、柏崎市・出雲崎町・刈羽村へ計4基のベンチを寄贈させていただきました。ベンチの寄贈は延べ11ヶ所、16基目となります。

これからも「住みやすい街づくり」を目指し、地域に貢献してまいります。

◆ 柏崎市



柏崎市駅前公園



◆ 出雲崎町



多世代交流館きらり(3基目)



◆ 刈羽村



かりわ消化器内科
クリニック前バス停



びあばーく
とうりんば前バス停
(2基目)

●これまでに寄贈したベンチ（2019年度より実施）



柏崎市東本町1丁目バス停前



東本町1丁目バス停前



東本町2丁目バス停前



柏崎市 西山町事務所前



刈羽村 ラピカ前



柏崎市 夢の森公園(3基)



柏崎市 市役所バス停前



② 一般社団法人ウォーターポロクラブ柏崎を 応援しています 2024年7月



柏崎市の推進する「水球のまち」に賛同し、水球の普及発展及び地域貢献の一環として支援金の贈呈及び「ウォーターポロクラブ柏崎応援定期預金」の取扱いを行いました。

当金庫2名の職員が、水球選手として頑張っています



応援しよう!「水球のまち」柏崎! ウォーターポロクラブ柏崎 応援定期預金

※対象期間 7月1日(月)～8月30日(金)

期間	優遇利率	優遇条件
3年	0.2%	優遇利率の場合
3年	0.3%	優遇利率の場合
3年	0.15%	優遇利率の場合
5年	0.25%	優遇利率の場合
5年	0.4%	優遇利率の場合
5年	0.2%	優遇利率の場合

※30万円・900円未満

柏崎信用金庫

③ 能登半島復興応援定期積金 「つみたてエール」を販売しました 2025年1月

能登半島地震にかかる復興支援の一助として、被災地の地方公共団体に対する寄付を前提とした復興応援定期積金を販売しました。(現在は販売を終了しております)

全国各地の信用金庫で募集させていただいた結果、総額2,312億円のご契約をいただきました。信金中央金庫から6億3,800万円を、石川県の6市町(七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、穴水町、能登町)に均等配分して寄附しました。



能登を応援しよう 能登半島 復興応援定期積金 ～つみたてエール～

※対象期間 7月1日(月)～8月30日(金)

期間	優遇利率	優遇条件
3年	0.2%	優遇利率の場合
3年	0.3%	優遇利率の場合
3年	0.15%	優遇利率の場合
5年	0.25%	優遇利率の場合
5年	0.4%	優遇利率の場合
5年	0.2%	優遇利率の場合

※30万円・900円未満

柏崎信用金庫

④ 地域の歴史文化伝承に努めています 2024年12月



当金庫職員が市内小学校にて、幕末の柏崎を救った郷土の偉人「星野藤兵衛」について授業を行いました。2017年より毎年開催しており、今回で8年目となります。

また、各種団体での講演も実施しており、地域の歴史文化伝承に努めています。

2021年には本活動が評価され、第24回信用金庫社会貢献賞（個人賞）を受賞しました。



受賞した馬場康博（南支店）

「柏崎今昔物語～星野藤兵衛とその生き方」

幕末期の戊辰戦争において、柏崎で繰り広げられた「鯨波戦争」の実態と地元商人「星野藤兵衛」が、私財を投じて柏崎を救った活躍を当時の資料をもとに編集しました。郷土の名士の足跡は「柏崎信用金庫」にも繋がり、地域共生の理念として確実に受け継がれています。

「信用金庫社会貢献賞」とは

全国の信用金庫の地域に根ざした活動を顕彰するとともに、その内容を広く地域に紹介することで、信用金庫に対する理解を深めることを目的に、（一社）全国信用金庫協会が1997年度に創設したものです。

⑤ キャリア教育「いきいきゲーム」の授業を行いました 2024年12月



柏崎市立東中学校1年生を対象に、かしわざきこども大学事業中学生向けキャリア教育コース「いきいきゲーム」の授業を行いました。

「いきいきゲーム」とは、楽しみながら世界経済や社会の仕組みを学べる体験型シミュレーションゲームで、当金庫は2015年から職員を講師として市内中学校に派遣しております。



⑥ 中学生を対象とした職場体験 2024年7月



中学生を対象とした「職場体験」を本店・本部で実施しました。

信用金庫の業務案内の説明から始まり、窓口対応、内部事務を実際に体験していただきました。



⑦ 当金庫野球部員が「野球教室」に参加しました

2025年1月・3月



①「かりわ保育園」にて、刈羽村野球連盟主催・当金庫後援による「ボールで遊ぼう」をテーマにした野球教室を開催しました。

園児の皆さんに野球の楽しさを教えるとともに、地域貢献活動の一環として「野球の絵本」を寄贈させていただきました。



②中学生向け野球教室に、当金庫野球部が参加しました。

中学1・2年生30名を対象に「ケガの予防」「技術の向上」をテーマとした野球教室で指導を行い、生徒の皆さんは真剣な様子で取り組んでいました。



⑧ 第23回 柏崎しんきんカップ 学童野球大会を開催 2024年9月



本大会は参加9チーム、161名の選手により、白熱した試合が繰り広げられました。
次回大会は2025年9月6日(土)、7日(日)、13日(土)、14日(日)に開催予定です。

優勝：比角ゴールデンファイヤー



⑨ 第28回 柏崎しんきんカップ ミニバスケットボール新人大会を開催 2025年2月



本大会は「新潟アルビレックスBB」とのコラボレーションにより、男女計15チーム、242名の選手が熱戦を繰り広げました。

次回大会は2026年2月7日(土)、8日(日)に開催予定です。

男子優勝：半田JSC

女子優勝：北条・KT



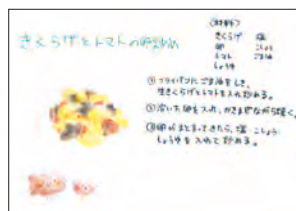
⑩ 障がい者福祉の応援 2024年6月



～ 「信用金庫の日」(6月15日)に合わせ、様々な活動を行いました ～

● 半田里庵こすもす様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、半田里庵こすもす様の「乾燥きくらげ」を役職員全員で購入しました。栽培・収穫・乾燥まで手作業で行っており、同封のレシピ・イラストも手作りです。



● かしわハNZ様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、かしわハNZ様の『えちゴンしょくぱん』を役職員全員で購入しました。生クリームを使った高級感のある美味しさが特徴です。



● 喫茶めぐ様の活動を支援

「障がい者福祉の応援」を目的に、喫茶めぐ様の焼き菓子『グッキー』を役職員全員で購入しました。ラベルデザインから包装まで手作業で行っており、7種類ものバリエーション豊富なお菓子です。諏訪町支店ロビーでは作品展示・雑貨販売を行いました。



● 柏崎刈羽ミニコロニー様の活動を支援

作品展示、雑貨販売を諏訪町支店ロビーで行いました。



● 米山自在館様の活動を支援

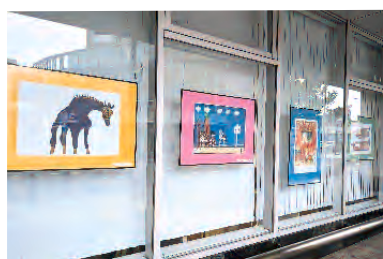
作品展示、雑貨販売を南支店ロビーで行いました。



● 社会福祉法人ロングラン様の活動支援

絵画展「柏崎まちごと美術館」を本店で開催しました。また、絵画のポストカードや雑貨の販売を本店・諏訪町支店ロビーで行いました。

「信用金庫の日」に合わせ、作者の堀井銀次さん、西須奈津子さんをお招きして絵画制作の実演会を行いました。



当日は同絵画を
デザインした
「ポケットティッシュ」
の配布も行いました。



⑪ 献血 2024年6月



「信用金庫の日」の社会貢献活動として、「献血」を実施しました。

当日は、一般のお客様と役職員37名が献血に協力しました。献血は毎年実施しており、「1人でも多くの命を救う活動」を今後も継続してまいります。



【信用金庫の日】

昭和26年6月15日に「信用金庫法」が公布・施行されたことにちなみ、信用金庫業界では、6月15日を「信用金庫の日」と定め、全国各地で、さまざまな社会貢献活動を展開しています。

⑫ ミュージック・ケア活動支援 2024年7月



「ミュージック・ケア協会」様に、太鼓を寄贈しました。



ミュージック・ケア活動の様子

ミュージック・ケアとは

音楽の特性の一部を利用して「その人がその人らしく生きるための援助」をすることであり、子どもの場合は、その子供の持っている力を最大限に発揮させ発達の援助を行うことです。

※ミュージック・ケア パンフレット抜粋

⑬ 「林家正蔵氏 講演会」を 開催しました 2024年10月



落語家の林家正蔵師匠をお招きして「笑いと人生」をテーマに講演会・落語会を開催し、多くの皆さまからご来場いただきました。



⑭ 防犯訓練を実施 2024年11月



柏崎警察署と連携し「振り込め詐欺被害防止訓練」「強盗訓練」「不当要求訓練」を行いました。

私達はお客様の大切なご預金を守るために、常日頃から防犯意識を高く持ち、これからも犯罪を発生させない店舗作りを心掛けてまいります。



振り込め詐欺被害防止訓練



強盗訓練



不当要求訓練

⑮「ユースエール」の認定を 取得しました

2025年4月



若者の採用や育成に積極的な企業として「ユースエール」の認定を受けました。
当金庫では働く人の幸せを第一に考え、有給休暇の所得推進や時間外労働の抑制、男女問わず育児休暇が取りやすい環境の整備など、今後も福利厚生の上に努めてまいります。



【ユースエール認定制度】とは

若者の採用・育成に積極的で、離職率、所定外労働時間、有給休暇などについて、一定の要件を満たす場合に、厚生労働大臣が認定する制度。

(2025年4月時点、柏崎地域で3社認定)

⑯「くるみん」の認定を受けました

2023年7月



当金庫では、全ての職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行いたいと考えております。



【くるみん認定】とは

「次世代育成支援対策推進法」に基づき、従業員の子育て支援等の計画・目標を策定し、一定の基準を満たした企業が厚生労働大臣の認定を受けるものです。

(2025年4月時点、柏崎地域で6社認定)

⑰ 水球日本選手権が当地域で開催 2024年10月



水球日本一を決める「第100回日本選手権水泳競技大会 水球競技」が柏崎アクアパークで開催され、当金庫職員2名が選手として活躍しました



⑱ 夏の甲子園応援に職員が参加 2024年8月



阪神甲子園球場で開催された「第106回全国高等学校野球選手権大会」に当地域の新潟産業大学附属高等学校が出場し、当金庫職員2名がブラスバンド隊として応援に参加しました。



3 地域環境

① エコアクション21



当金庫は2012年度より、エコアクション21の認証事業所として、二酸化炭素排出量（電気・ガス・業務車両燃料消費）の削減、廃棄物排出量の削減とリサイクル率の向上、総排水量の削減、グリーン購入の推進、エコ関連商品の開発・販売等、環境保全に向けた取組みを積極的に推進しています。



② エコキャップ活動



エコアクション21の取組みの一環として、ペットボトルキャップの回収箱を全店に設置し、再生プラスチック原料としてNPO法人エコキャップ推進協会を通じて、医療支援や障がい者支援、子供たちへの環境教育等、さまざまな社会貢献活動に役立てています。

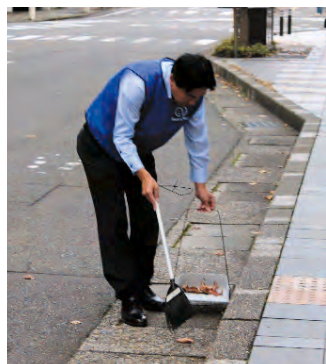
※ 2025年5月末現在累計 2,172,400個を回収



③ 地域クリーン活動 2024年11月



地域ボランティアとして、店舗周辺の清掃活動を全店で行いました。
「SDGs」「エコアクション21」に取り組んでいる企業として、街の美化に努めました。
今後も地域とのふれあいを大切にし、地域クリーン活動を継続してまいります。



④ 地域エネルギー会社に資本参加



「低炭素のまちづくりによる持続可能な社会の実現」を目的とした地域エネルギー会社
「柏崎あい・あーるエナジー株式会社」に資本参加いたしました。



① 地域プラットフォームの取組み



●かしわざき広域ビジネス応援ネットワークの概要について

【設立日】2013年12月2日

【設立目的】地域の共通する課題・テーマを検討するとともに、地域の中小企業・小規模事業者のビジネス創造、経営改善、事業再生等の支援事業を行い地域の発展に寄与することを目的として設立。

【構成機関】《代表構成機関》 柏崎信用金庫

《構成機関》 柏崎商工会議所、柏崎市商工会、出雲崎町商工会、刈羽村商工会、新潟工科大学、新潟産業大学、(株)クーリエ・アドバイザーズ、アドバンスト・ビジネス・ダイレクションズ(株)、一般社団法人新潟県発明協会

【活動内容】・地域企業の経営相談(当金庫との取引有無は問いません)・中小企業支援施策セミナーの開催
・地域の活性化・創業塾の開催・構成機関勉強会の開催

当金庫は、この地域にお住まいの皆様やこの地域の事業所様限定の協同組織金融機関です。そして長期的視点のもと、地域の課題等にも行政・商工会議所・関係団体等と連携して対処していかなければならない使命を持った金融機関です。

もっとも重要なことは、当金庫の決算内容ではなく、「お取引先の元気に貢献する」「地域の活力に貢献する」これが、柏崎信用金庫の存在意義であると認識しています。

② 柏崎商工会議所との「企業支援連携・協力に関する覚書」を締結

「地域経済の活性化と発展に貢献するため、小規模事業者の経営課題の解決に向けた支援を行うこと」を目的としております。柏崎商工会議所会員様のうち、小規模事業先を対象に事業承継支援をはじめとする経営課題・支援ニーズ調査を実施し、その調査書に基づいて生産性の向上及び課題解決に向けた訪問活動を展開しております。

(2016年6月20日:西川会頭と)



③ 新潟工科大学との連携に関する協定書を締結

新潟工科大学とは、次のような連携を行っております。

- 高柳町おこし事業 高柳町デザイン大賞
第1回「お酒のラベル」第2回「ショッピングバッグ」第3回「イメージキャラクター」
- 次世代エネルギーの研究 ●開放特許等の知的財産活用

(2016年7月1日:長谷川前学長と)

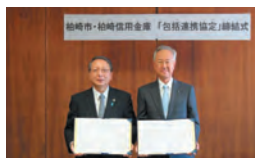


④ 柏崎市との「包括連携協定」を締結

地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び市民サービスの向上を図ることを目的としております。

- 開放特許等の知的財産活用及びビジネスマッチング
- 創業支援業務の連携 ●事業承継事業の連携
- 観光誘致活動の連携 ●「がん対策推進に向けた連携」に関する協定
- 高齢者等の見守り活動…等

(2016年11月2日:会田前市長と)



⑤ 新潟産業大学との連携に関する協定書を締結



「両者が保有する人的・物的資源の活用により、地域産業の振興と人材の育成を図り、地域社会の育成に寄与すること」を目的としております。

(2017年6月13日：北原前学長と)



⑥ 刈羽村との「包括連携協定」を締結



地方創生の諸課題に取組み、地域活力の推進、産業の振興及び住民サービスの向上を図ることを目的としています。協定締結後は、特に農業振興を重点項目として、地域の課題解決に取り組んでいます。

【連携・協力内容】

- ・地域経済の活性化
- ・地域を担う人材の育成
- ・健康増進・福祉の支援
- ・その他
- ・地域産業の振興
- ・防災・防犯
- ・文化・スポーツの振興

(2020年7月1日：品田村長と)



⑦ INPIT新潟県知財総合支援窓口との「包括連携協定」を締結



知的財産に関する総合的なコンサルタント機能を活用することで、地域企業における知的財産権への取り組みを促進し、国際競争力の強化及び地域経済の活性化に資することを目的としています。

「知財総合支援窓口」との包括連携協定は当金庫が県内初、全国で4番目の締結となります。

(2021年3月24日)



⑧ 柏崎市・よい仕事おこしフェア実行委員会との「包括連携協定」を締結 (2022年9月)



当金庫仲介のもと「柏崎市」と「よい仕事おこしフェア実行委員会」が連携協定を締結しました。全国の「しんきんネットワーク」を活用し、ビジネスマッチングを始めとした地域支援に取り組んでまいります。



⑨ 関東経済産業局と新潟県中小企業活性化協議会への職員派遣

(2025年5月現在)

「官民人事交流」を目的に、これまで関東経済産業局へ3名、新潟県中小企業活性化協議会へ5名の職員を派遣しております。

5 支援活動

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組み

当金庫は「地域との共生」を経営理念とし、中小企業の健全な発展と地域住民の生活向上に貢献する地域密着型金融に取り組んでおります。

2024年度（2024年4月～2025年3月）の取組みについて、次のとおり概要を取りまとめました。今後も金融仲介機能の質を向上させ、一層の地域活性化に努めてまいります。

地域密着型金融に向けた当金庫の取組状況について

●事業性評価に基づく取組み

お取引先企業の事業の内容や成長可能性等を適切に評価（事業性評価）し、融資や本業支援等を通じて、地域産業・企業の生産性向上や円滑な新陳代謝の促進を図り、地方創生への貢献に努めております。

年度	2023	2024
事業性評価に基づきお取引先企業の課題解決に向けたご提案を行った先	24	19

●事業承継支援

お取引先企業の事業承継に係る課題について、各提携機関との連携を図り、継続的支援に努めております。

年度	2023	2024
事業承継支援先数(社)	5	3



事業承継に関する職員向けセミナーの様子

●経営改善支援・事業再生

「新潟県中小企業活性化協議会」や外部専門機関との連携による事業再生支援を継続的に実施しております。

年度	2023	2024
当金庫メイン取引先数	447	436
うち経営改善提案先数	10	11

●経営改善支援先に関する取組状況

年度	2023	2024
経営改善支援先	14	16
うち当金庫主導先	7	8
活性化協議会	3	3
外部コンサル導入先	4	2



経営者保証に関する取組方針及び 「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を以下のとおり策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

● 経営者保証に関する取組方針

令和5年4月3日

経営者保証に関する取組方針

柏崎信用金庫

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

1. お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況、事業性評価等の内容を踏まえ総合的に判断を行うとともに、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
2. 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
3. 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
4. お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
5. 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求める必要がある場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
6. お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

以上

● 「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

年度	2023	2024
新規に無保証で融資した件数	605	521
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	62.30%	62.47%
保証契約を解除した件数	21	7
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0	0

「産・学・官・金」連携の取組み

◆ 高柳町との取組み

2013年 ・ 石塚酒造(株) × 新潟工科大学コラボ企画 立案
※「高柳町デザイン大賞」「ブランディング」

2014年 ・ 第1回 高柳町デザイン大賞開催
石塚酒造(株) × 新潟工科大学コラボ商品「きつね参り」開発
※1ヶ月の販売数40本の酒が1ヶ月で900本の販売を達成
・ 「十日旬酒」が高島屋の通信販売商品に選定

2015年 ・ 第2回 高柳町デザイン大賞 開催 ショッピングバッグ(伝わる袋)開発
・ デザインマッチング
※8社商品化 上越市の商業施設でテスト販売→ふるさと納税お礼品

2016年 ・ 第3回 高柳町デザイン大賞
※高柳町イメージキャラクターの開発

上記取組みの一部が評価され2016年度に社会貢献活動において全国ナンバーワン金庫になりました!



◆新潟工科大学に講師派遣 2024年4月～5月

新潟工科大学2年生を対象に、ビジネスの流れやマーケティングの基礎知識習得を目的とした「イノベーターとビジネス構築力」の授業を行いました。（計4回）

本授業は、同大学との「連携協定」にもとづき実現したものです。



「はなまるクーポン」事業に特別共催として参加 2025年2月

柏崎市・刈羽村地域の事業者に対する販路拡大支援として、柏崎商工会議所・柏崎あきんど協議会が実施する「はなまるクーポン」事業に「特別共催」として参加しました。

当金庫は「柏崎しんきん賞」として総額10万円分の商品券を提供しました。



主要計数の推移

① 自己資本額・自己資本比率

[自己資本額]

(単位：百万円)

2022年度	2023年度	2024年度
4,828	4,980	5,027

[自己資本比率]

(単位：%)

2022年度	2023年度	2024年度
13.26	13.07	13.13

② 預金積金・貸出金残高推移

[預金積金]

(単位：億円)

2022年度	2023年度	2024年度
983	1,013	1,012

[貸出金]

(単位：億円)

2022年度	2023年度	2024年度
461	474	484

③ 業務純益・経常利益・当期純利益の推移

(単位：百万円)

	2022年度	2023年度	2024年度
業 務 純 益	194	240	80
経 常 利 益	132	210	60
当期純利益	167	175	61

信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権額の推移

(単位：百万円、%)

	2022年度	2023年度	2024年度
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	481	588	491
危険債権	312	286	383
要管理債権	—	—	—
三月以上延滞債権	—	—	—
貸出条件緩和債権	—	—	—
小計(A)	794	874	874
正常債権(B)	45,636	46,909	47,740
総与信残高(A)+(B)=(C)	46,431	47,783	48,615
不良債権比率(A)/(C)	1.71%	1.83%	1.79%

貸出金の業種別内訳

(単位：％)

区 分	構成比	区 分	構成比
製造業	9.5	宿泊業	0.1
農業、林業	0.2	飲食業	1.9
建設業	8.2	生活関連サービス業、娯楽業	0.9
電気、ガス、熱供給、水道業	0.3	教育、学習支援業	0.3
情報通信業	0.0	医療、福祉	2.4
運輸業、郵便業	0.1	その他サービス	4.2
卸売業、小売業	4.3	地方公共団体等	11.6
金融業、保険業	17.0	個人(住宅・消費・納税資金等)	28.5
不動産業	10.4	合 計	100.0
物品賃貸業	0.0		
学術研究、専門・技術サービス業	0.0		

有価証券の取得価額、時価及び評価損益

[満期保有目的の債券]

(単位：百万円)

	種 類	2023年度			2024年度		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社 債	120	120	0	—	—	—
	その他	400	406	6	—	—	—
	小 計	520	526	6	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地方債	—	—	—	688	653	△35
	社 債	700	592	△107	916	742	△173
	その他	3,297	2,881	△416	4,098	3,353	△744
	小 計	3,997	3,474	△523	5,703	4,750	△953
合 計		4,517	4,001	△516	5,703	4,750	△953

[その他有価証券]

(単位：百万円)

	種 類	2023年度			2024年度		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	45	31	14	16	11	4
	債 券	5,066	4,986	79	706	703	2
	国 債	303	298	4	—	—	—
	地方債	2,731	2,685	45	303	301	1
	社 債	2,031	2,002	28	403	401	1
	その他	568	546	22	357	345	12
	小 計	5,680	5,564	115	1,080	1,060	20
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	13	19	△ 6
	債 券	12,192	13,158	△ 966	14,178	15,830	△ 1,652
	国 債	3,982	4,525	△ 542	3,929	4,822	△ 892
	地方債	960	1,057	△ 97	3,030	3,246	△ 215
	社 債	7,249	7,575	△ 326	7,218	7,762	△ 543
	その他	10,859	12,152	△ 1,292	10,360	11,779	△ 1,419
	小 計	23,051	25,310	△ 2,259	24,551	27,630	△ 3,078
合 計		28,731	30,874	△ 2,143	25,632	28,690	△ 3,058

創立100周年記念事業 (2024年度～)



2025年1月



◆ 創立100周年記念大抽選会

地元協力店で使用できる商品券の抽選会を開催しました。(総額200万円)



◆ 100周年記念誌



◆ 100年記念映像

「第46回関東信用金庫協会PRコンクール」のデジタル部門において、当金庫の創立100周年記念映像が最優秀賞を受賞しました。



映像画面



100周年記念動画

店舗の名称及び所在地 : AED（自動体外式除細動器）設置店

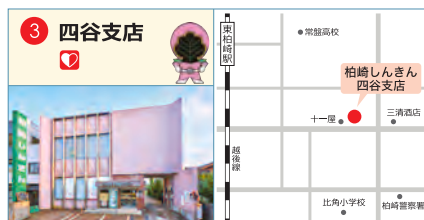
※地図内の敬称は略しています



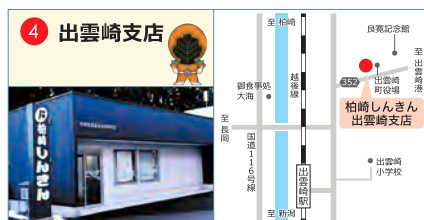
〒945-0051 柏崎市東本町1丁目2番16号（モーリエ2内）
TEL 0257 (22) 2101 (代) FAX 0257 (22) 7089
[本部]
TEL 0257 (24) 3321 (代) FAX 0257 (22) 7747



〒945-0063 柏崎市諏訪町11番32号
TEL 0257 (23) 2236 (代) FAX 0257 (24) 4659



〒945-0046 柏崎市四谷2丁目4番43号
TEL 0257 (23) 3530 (代) FAX 0257 (24) 4660



〒949-4353 三島郡出雲崎町大字川西140-2（出雲崎町役場敷地内）
TEL 0258 (78) 3101 (代) FAX 0258 (78) 3889



〒945-0822 柏崎市穂波町8番11号
TEL 0257 (24) 1551 (代) FAX 0257 (24) 4264

日曜日ロンプラザ 毎週日曜日10:00～15:00



〒945-0812 柏崎市半田2丁目6番17号
TEL 0257 (24) 8211 (代) FAX 0257 (24) 4519



〒945-1351 柏崎市大字上田尻1307番地1
TEL 0257 (32) 2040 (代) FAX 0257 (32) 2041



柏崎信用金庫の説明書類（ディスクロージャー誌）のうち、詳細な計数資料等については、下記のウェブサイトをご覧ください。

閲覧できないお客様には、別途ご案内いたしますので、当金庫職員までご相談ください。

◆当金庫のウェブサイト（ディスクロージャー誌の掲載ページ）

<https://www.ksbank.jp/company/report/index.html>

※なお、スマートフォン等からは、こちらからアクセスできます。



「地元応援戦隊 “かしわレンジャー”」

地元を応援するために立ち上がった、柏崎信用金庫のオリジナルキャラクターです。

ディスクロージャー誌に関するご意見、ご質問は下記宛てにお願いいたします。

柏崎信用金庫 総合企画部

TEL 0257-24-3321 FAX：0257-22-7747 Eメール：soki@ksbank.jp